

へき地校等164校に備品・教材贈る

ベルマーク財団2019年度の支援

ベルマーク教育助成財団は2019年度も、全国のへき地学校、特別支援学校など計164校に、学校に必要な設備品や教材などを贈りました。支援した学校名はこの新聞の6ページに掲載してあります。

へき地校への支援は1960年に始まったベルマーク運動の原点です。今年度の対象校は100校。それぞれに、希望する30万円相当の備品・教材と、朝日ジュニア学習年鑑を贈りました。

特別支援学校は計56校が対象。養護学校には30万円相当の希望の備品・教材を、盲学校には拡大読書器を、ろう学校には短焦点プロジェクターを贈りました。また、

病院などに設けられる4つの院内学級にiPadなどを、さらに海外の日本人学校・補習校4校に希望する教育用品を寄贈しました。

こうした支援のもとになる資金は、ベルマーク運動に参加している全国の学校・団体による日々の活動から生まれています。PTAがベルマーク預金を使って、自校のための教育用品を買ったとき、その品物を扱う協力会社から代金の10%がPTAを経由して財団に寄付されます。これが、さまざまな支援活動の原資になります。

学校で使う「モノ」の援助だけでなく、財団ではへき地校を対象にした様々な「出前教室」を開いています。「一

輪車教室」では、全国大会などで優勝した経験のある高度な技術を持つ講師が、基礎や技術を教えるとともに、素敵な模範演技も披露してくれます。また、専門の異なる複数の講師が趣向を凝らした「理科実験教室」もあり、ともに全国各地で開催中。今年度は計12校での実施を予定しています。

◇

そのほか、東日本大震災で被災した東北の岩手・宮城・福島各県の小中学校には総額1200万円の支援を実施します。対象校は現在選定中です。また被災地関連の寺子屋活動などを行っている4団体に各50万円を助成します。

怒涛の実験ラッシュに大歓声

岐阜・郡上市立高鷲北小で理科実験教室

郡上市高鷲町の「ひるがの高原」は長良川の源流域で、「分水嶺公園」という名の公園もあります。川の水が太平洋と日本海に分かれて流れる、日本列島の「背骨」ともいべき高原。その郡上市立高鷲北小学校の体育館で7月27日、NPO法人サイエンスものづくり塾エジソンの会（華井章裕代表）の8人による今年度1回目の理科実験教室が開かれました。ベルマーク財団がへき地校で実施するソフト援助です。地元の郡上ケーブルテレビも取材にきました。

午前9時すぎ、約80人の児童らを前に、サイエンスショーが始まりました。子どもたちの間に飛んだ風船が、空中でぱんと破裂します。「やってみよう人?」「はい!」「はい!」

そこからは怒涛の実験ラッシュ。コップからこぼれない水、沈まないビー玉、手のひらで一瞬燃える不思議な綿、踏んでも痛くない600本の釘……。箱の穴から煙の輪が飛び出す空気砲の実験では、みんな煙に触れようとしてびよん

よん。「コップの中見せてー」「見せたらバレルわ」。軽妙なやりとりを続けながらも、華井さんは時折「これは5年生の圧力のところで習います」「今は中学校で勉強します」と説明。でもそれ以上は言いません。「どうしてそうなるか、なんて今覚えなくていい。理科が嫌いにならなければ」と華井さん。

ショーに続いては、ワークショップ。「三角錐の万華鏡」「くるくるレインボー」「ビー玉オルゴール」など、魅力的な名前のものづくりを体験します。ひとつ作るとまた次へ。子どもたちは夢中になって体育館を駆け回りました。

藤木秀泰校長先生は「子どもたちの、とてもいい表情が見られました。ふだんはおとなしい子も、進んで手をあげるなど、積極的に動いていたのがよかった」と笑顔で話しました。6年生の川尻歩南くんは「この教室に参加して理科が好きになりました。サイエンスショーが楽しいです」。教科の担当でも理科係をするようになったそうです。



①「わあー」と歓声があがる

②さわってみよう! ③ビー玉オルゴールの製作中



④空気砲から発射されたスモークの輪



ベルマーク便りコンクール、締切迫る

9月30日の消印まで有効

第34回ベルマーク便りコンクールの締め切りが9月30日(消印有効)に迫りました。応募するだけで、少なくとも2000円の図書カードがもらえるコンクールです。ぜひ作品をお送りください。

ベルマークについて、家庭や子どもたち、地域の人たちに向けた広報物が対象です。マーク収集や活動への協力を呼びかけるお知らせ、イベントの告知や報告、

運動の仕組みについての説明など、ベルマークに関わるものが書かれていれば何でもOKです。1枚紙のプリント、冊子、広報紙の1ページなど形式は問いません。カラーまたは白黒、手書き、パソコン利用の電子データ等、何でも結構です。過去1年以内(2018年10月1日～2019年9月30日)に制作されたものが対象です。何回か発行されている場

合は、年間の活動状況がわかるよう、なるべく多くの作品をお送りください。

【あて先】〒104-0045 東京都中央区築地5-4-18 汐留イーストサイドビル7階 ベルマーク財団「ベルマーク便りコンクール係」

【記入事項】学校名(「～市立」よりご記入ください)、PTA番号、担当者のお名前、連絡先

いただいた作品は財団職員で審査し、上位10校には優秀賞として賞金3万円と額入り表彰状を贈ります。そのほか、佳作・特別賞を約10校選び、各1万円と額入り表彰状を贈ります。ほかの応募団体には参加賞として2000円の図書カードを贈ります。

入賞校は11月に財団ホームページで発表します。